

2024年度 図書館だより 〈第2号〉

令和6年6月24日（月） 群馬県立太田フレックス高等学校図書室 発行

太田地区ビブリオバトル大会 参加生徒募集

夏季休業中の7/30（火）9：30～12：00、県立太田女子高校にて開催します。発表者1名・観戦者3名を募集します。参加を希望する生徒は、7/10（水）までに図書室まで申し込みをしてください。他校生徒の発表を聴いたり、交流するよい機会でもあります。多くの参加をお待ちしています。なお、希望者が定員を超えた場合、発表者は校内予選を実施して決定します。観戦者はジャンケンにて決定します。

2024本屋大賞受賞作品紹介

全国書店員が自分で読んで一番お勧めしたいと思ったベスト10作品です。本校図書室にすべて入っています。

1位 『成瀬は天下を取りに行く』
宮島未奈／著 新潮社

2位 『水車小屋のネネ』
津村記久子／著 毎日新聞出

3位 『存在のすべてを』
塩田武士／著 朝日新聞出版

4位 『スピノザの診察室』
夏川草介／著 水鈴社

5位 『レーエнде国物語』
多崎礼／著 講談社

6位 『黄色い家』
川上未映子／著 中央公論新社

7位 『リカバリー・カバヒコ』
青山美智子／著 光文社

8位 『星を編む』
凧良ゆう／著 講談社

9位 『放課後ミステリクラブ1』
知念実希人／著 ライツ社

10位 『君が手にするはずだった黄金について』
小川哲／著 新潮社

読書感想文コンクール 課題図書

今年度の課題図書が決まりました。図書室に入っていますので利用できます。

『宙わたる教室』 伊与原新／著 文藝春秋

さまざまな事情を抱え、東新宿にある都立の定時制高校に通う生徒たちが、理科担当の教師藤竹に誘われて、ディスレクシア（文字の読み書きが困難）が原因で勉強がうまく行かなかった岳人を筆頭に、アンジェラ、佳純で科学部を結成することになった。火星のクレーターを再現し、学会で発表するという目標に向かって、日々実験を繰り返す彼らであったが、そこにはもう一つの実験が隠されていたのだった。年齢も境遇も違う個性豊かな面々が、困難にぶつかりながら、ともに成長していく青春小説。



『優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則』 ファンヨンミ／作 評論社

主人公は、韓国の名門進学校に入学した男子高校生1年のジュノ。成績トップ30名だけが自習できる「正読室」を利用できる優等生だが、勉強に明け暮れ、常に成績に振り回される生活に辟易している。やがてジュノは、親友ゴヌと一緒に入部した時事討論サークルで、実直なユビンや博識のボナ先輩と出会う。自由に話し合える仲間を通して、周りを気にせず、自ら判断して行動するようになり、自分を取り戻していく。



『私の職場はサバンナです！』 太田ゆか／著 河出書房新社

大の動物好きの著者は「野生動物を守る」夢をかなえたくて、南アフリカ政府公認のサファリガイドに。ライオン、ゾウからアリ、カタツムリに至るまで、大自然の生き物たちに接し、驚きに満ちた生態系にひきつけられる。一方で、生息地の消滅や変容は、地球規模で進む深刻な環境破壊を映し出している。野生保護と人間の地域コミュニティの線引きも容易ではない。多様な現実と向き合い、住民も参加する保護活動を模索し続けている。

